

カメラコントロールサーキット VS-00DH

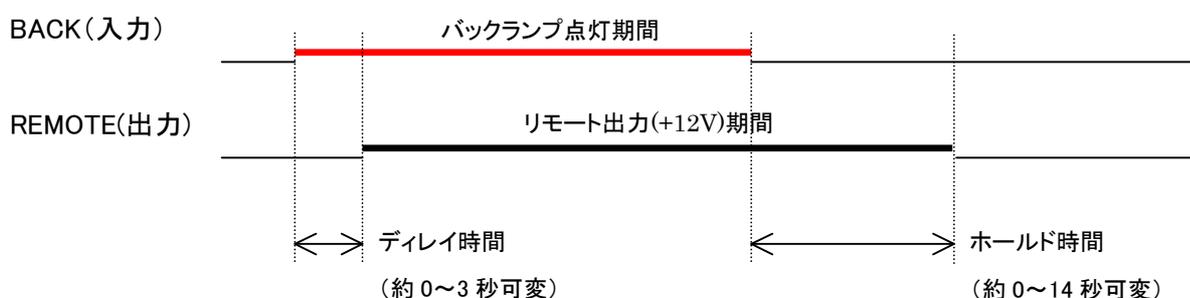
特徴

バックカメラやモニターなどの動作に遅延やホールドの機能を追加します。低消費電力、保護回路内蔵のため多くの車種に対応します。

■機能説明

機能	動作	使用目的
ディレイ	通電開始を一定時間遅延します。	駐車からの発進の際、ATセレクターの構造からくる不必要なバックカメラの動作を抑止します。
ホールド	通電状態を一定時間保持します。	車両を切り返す際、後進後の前進でバックカメラが動作停止してしまうのを抑止します。

タイムチャート (BACK 入力と REMOTE 出力の関係)



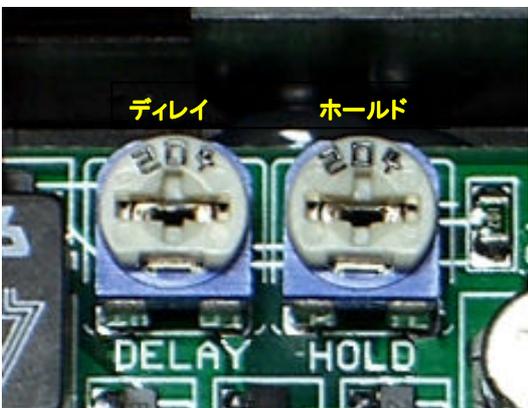
■VR(可変抵抗)設定

内部 VR を回転することにより、ディレイ、ホールド時間を設定できます。

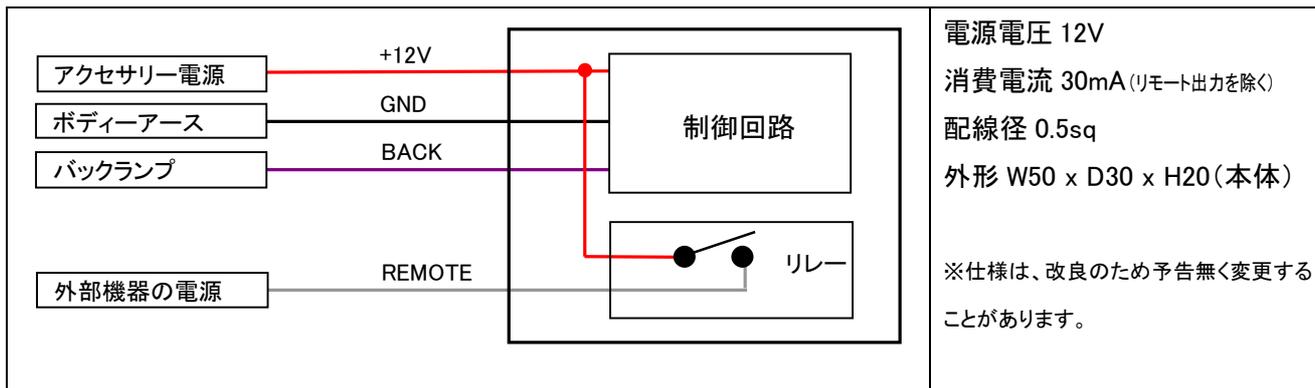
本体の蓋を開けて精密ドライバーなどで VR を操作してください。

※無理な力を加えると VR を壊す原因になります。

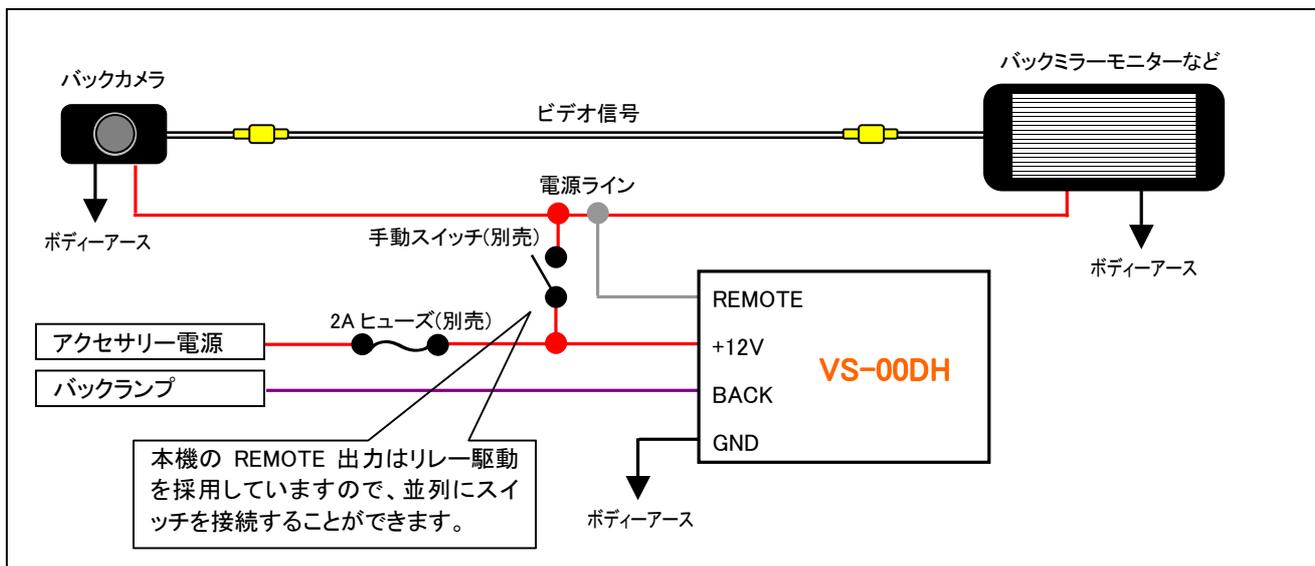
※ドライバーで VR 以外には触れないでください。故障の原因になります。

VR	ディレイ・ホールド時間設定方法						
	<p>短 ← → 長</p> <p>ディレイ、ホールドどちらの VR も反時計回りに回すと時間が短くなり、時計回りに回すと時間が長くなります。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>ディレイ</td> <td>ホールド</td> </tr> <tr> <td>約0秒～約3秒</td> <td>約0秒～約14秒</td> </tr> <tr> <td>左の画像では中立＝約1.5秒</td> <td>左の画像では中立＝約7秒</td> </tr> </table>	ディレイ	ホールド	約0秒～約3秒	約0秒～約14秒	左の画像では中立＝約1.5秒	左の画像では中立＝約7秒
ディレイ	ホールド						
約0秒～約3秒	約0秒～約14秒						
左の画像では中立＝約1.5秒	左の画像では中立＝約7秒						
	<p>※ホールド時間は、ホールドが発生するまでの通電時間 (車が後退している時間) が約 10 秒以下の場合には設定時間より短くなります。</p> <p>※設定時間は多少の誤差を含みます。気温・バッテリー電圧など車の諸条件によっても変動します。</p>						

■ブロック図・接続先・仕様



■接続例



■動作確認と注意

すべての接続、配線が終わったら、バックランプなど車本来の機能が正常に動作しているか、必ず確認してください。電源の接続には必ずヒューズを使用してください。誤配線には十分にご注意ください。誤配線や不十分な取り付けは、火災など、重大な事故の原因になる場合がありますので、慎重、確実に作業してください。

■製品保証

保証期間 2008年 月 日より 1年間

印

当社印の無い場合、保証期間は商品到着後2週間となります。

取扱説明書に従った正常な取り付け使用状態で故障した場合には、本製品の無料修理または弊社の判断による同等品と交換いたします。修理を弊社にご依頼の際は、製品とともに本書を添付してください。修理は送料お客様負担による郵送・宅配便による持込修理となります。

※ 以下の原因による故障の場合は保証期間内であっても有料修理となります。

本書目的以外の使用、誤配線、過電圧、落下、改造、弊社以外での修理、事故、火災、天変地変、その他社会通念上不当と思われる使用。

■弊社免責

本製品の故障や使用によって生じた事故、車両故障など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

Micro Factory Corp. マイクロファクトリー株式会社

MAIL products3@micro-factory.net サポート BBS <http://www.micro-factory.net/car.html>